



平成 30 年 6 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 京都ホテル
代表者名 代表取締役社長 福永 法弘
(コード 9723 東証第二部)
問合せ先 取締役経理部長 西川 治彦
(TEL 075-211-5111)

取締役会の実効性評価の結果の概要に関するお知らせ

当社は、「コーポレート・ガバナンス・コード」に基づき、取締役会の一層の機能強化を図ることを目的として、取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

当社取締役会は、取締役会の実効性を分析・評価するために、平成 29 年 11 月から 12 月にかけて、全取締役・全監査役を対象に、無記名方式で「取締役会評価に関する調査票」を配布し、全員から回答を得ました。

2. 評価項目

調査票における、大項目は以下のとおりであり、各質問に対するコメント欄および自由意見欄も設けました。

- (1) 取締役会の構成
- (2) 取締役会の運営
- (3) 取締役会の議題
- (4) 取締役会を支える体制

3. 分析・評価結果の概要

当社の取締役会は、専門性の観点から多様性が確保された構成の下、経営に関わる重要な事項を適切に審議していることから、意思決定における透明性・客観性は担保されているものと判断し、取締役会の実効性は確保されていると評価いたしました。

一方で、取締役会の開催頻度ならびに資料の検討時間など取締役会の運営や取締役会を支える体制については、相対的に低い評価に留まりました。

4. 今後の取組み

取締役会の運営につきましては、取締役会資料の提供時期および資料内容に関して今後見直しを検討いたします。また取締役開催頻度に関しても、重要議案の審議が発生した場合には、タイムリーな開催を検討いたします。

取締役会を支える体制につきましては、関係者や専門家の意見を踏まえながら、今後、トレーニング機会の充実化に関して検討いたします。

以上